

2015年度 関西学院大学自己点検・評価 ＜A票＞第三者評価結果【文学研究科】

A-1. 理念、A-2. 目的、めざす学生像、学位授与方針

【確認1】	「研究科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(学則上)」は、「A-1. 学部の理念」に沿い、めざす方向性を適切に表現しているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	「研究科の目的(Web サイト上)」は、A-2「研究科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(学則上)」に沿った内容であり、社会に対して分かりやすい表現になっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・「学則上」の記載の一文目ですが、「現代の高度な学問の進展に応じた研究を推進」する主語明記されていないため、若干わかりにくい文になっているように思います。(評価者 A)
【確認3】	「めざす学生像」と「学位授与方針」は、A-2「研究科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的(学則上)」、「研究科の目的(Web サイト上)」と整合性が取れ、目的の実現に向けて相応しい内容となっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・「たりえていく能力と資質」という表現は「たりうる能力と資質」では不都合なのでしょうか。若干の違和感を覚えました。(評価者 A)
【確認4】	学位授与方針は、学位授与にあたり、学位授与基準および当該学位に相応しい学習成果を明確に示しているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認5】	学位授与方針に基づく学習成果を測定するための評価指標を開発し、適切に成果を測るよう努めているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・文学研究科、ということではなく、A票の問題かと思いますが、確認5が対応する「学位授与方針に基づく学習成果を測定するための評価指標を開発し、適切に成果を測るよう努めているか。」が、A票だけを見てわかるようにはなっていないように思われます。この場合は修士論文・博士学位論文の審査・採点基準ということになるのでしょうか？あるいは大学院生としてのGPAでしょうか？どこの何に対応しているのか、を明記したフォームでなければ評価はできないように思います。(評価者 A)
【確認6】	目的、「めざす学生像」、「学位授与方針」は周知・公表されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果【文学研究科】

	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	・ チェック欄にチェックをする必要があります。(評価者C)
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
【全体に対するコメント】		

A-3. 教育研究目標

	「教育研究目標」は、A-2「目的」、「めざす学生像」の実現に向けて、相応しい内容であるか、適切な表現であるか。	
【確認1】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	「教育研究目標」は、教育の質向上に向けた意欲的な内容になっているか。	
【確認2】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	「教育研究目標」は、周知・公表されているか。	
【確認3】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	適切性の検証体制を明確にしているか。	
【適切性の 検証体制】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	検証プロセスを適切に機能させているか。	
【検証 プロセス】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 1名	・ チェック欄にチェックをする必要があります。(評価者C)
【全体に対するコメント】		

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果 【文学研究科】

A-4. 教育課程の編成・実施方針

【確認1】	教育課程の編成・実施方針は、A-2「めざす学生像」、「学位授与方針」、A-5「学生の受け入れ方針」と整合性が取れているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	教育課程の編成・実施方針は、A-3「教育研究目標」の達成に向けて相応しい内容となっているか、表現は適切か。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認3】	教育課程の編成・実施方針は、教育課程の編成や、教育内容、教育方法等に関する考え方を明確に示しているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・「各専攻と各領域の特性」とあるので、専攻による課程の違いについて若干触れられてもよいのではないのでしょうか。(評価者 A)
【確認4】	学位授与方針の内容を実現するために、教育課程の編成・実施方針は適切な内容となっているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・学位授与方針においては、「高度な専門的知識を得るとともに柔軟な思考能力ならびに優れた技能を培うために必要な科目を32単位以上修得」とありますが、「資料研究・特殊講義・特殊実験・臨床実践・文献研究」といった各科目が学位授与方針のどの条件とどう対応しているか、といったことについては必ずしもわかりやすく示されていないように思われます。(評価者 A)
【確認5】	教育課程の編成・実施方針は周知・公表されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント

2015年度 関西学院大学自己点検・評価 ＜A票＞第三者評価結果【文学研究科】

	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ A票において「機能させている」と記載されていることについて、実際に機能しているかどうかのチェックを求めるといふ意味であれば、それを評価者求めるのは無理であると思われます。「機能させている」と書かれているか、ということについてのチェックなのであれば、書かれています。それをもって適切と断言していいのであれば適切であると思います。(評価者 A)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 1名	・ チェック欄にチェックをする必要があります。(評価者 C)
【全体に対するコメント】		
・ A票だけでは判断できない事項については、扱いが困難です。これからの計画について、「機能させている」かどうかは判断できません。(評価者 A)		

A-5. 学生の受け入れ方針

	学生の受け入れ方針は、A-2「学位授与方針」、A-4「教育課程の編成・実施方針」と整合性が取れているか。	
【確認1】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 博士後期課程の「取り組んでいかれる者」は敬語なのでしょうか？若干違和感をおぼえます。内容としては、取り組む能力と意志を示すことができるもの、ということでしょうか。(評価者 A)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	学生の受け入れ方針は、理念・目的、教育研究目標を踏まえ、入学時に求める学生像や、修得しておくべき知識等の内容・水準等を明らかにしているか。	
【確認2】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	学生の受け入れ方針と、実際の学生募集方法、入学者選抜の実施方法は整合性が取れているか。	
【確認3】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	学生の受け入れ方針は、周知・公表されているか。	
【確認4】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	適切性の検証体制を明確にしているか。	
【適切性の検証体制】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	検証プロセスを適切に機能させているか。	
【検証プロセス】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価 ＜A票＞第三者評価結果【文学研究科】

	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ A-4についてと同様、A票において「機能させている」と記載されていることについて、実際に機能しているかどうかのチェックを求めるといふ意味であれば、それを評価者求めるのは無理であると思われます。「機能させている」と書かれているか、ということについてのチェックなのであれば、書かれています。それをもって適切と言っているのであれば適切であると思います。(評価者 A)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 1名	・ チェック欄にチェックをする必要があります。(評価者 C)
【全体に対するコメント】		
・ 上でも記入したことですが、A票だけでは判断できない事項については、扱いが困難です。これからの計画について、「機能させている」かどうかは判断できません。(評価者 A)		

A-6. 学生支援に関する方針

	学生支援の方針(修学支援、生活支援、進路支援)は、理念・目的、入学者の傾向等の特性を踏まえた内容になっているか。	
【確認1】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	<p>方針に沿って、修学支援、生活支援、進路支援のための仕組みや体制を整備し、適切に運用しているか。</p> <p>(下記のことが明らかであることに留意する。)</p> <p>＜修学支援＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 留年者及び休・退学者の状況把握と対処 ・ 学生の能力に応じた補習・補充教育の実施 ・ 障がい学生に対する修学支援の実施 ・ 奨学金等の経済的支援の実施 <p>＜生活支援＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生相談室等、学生の相談に応じる体制の整備、学生への案内 ・ 各種ハラスメント防止に向けた取り組み 	
【確認2】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記の「留年」「休学」「障がい学生」「ハラスメント」等について、具体的な内容のわかることが記載されていないため、A-6【確認2】に「はい」と記されていることのみを手掛かりにするしかないように思われます。(評価者 A) ・ ＜修学支援＞： 留年者及び休・退学者の状況把握と対処 ・ 学生の能力に応じた補習・補充教育の実施 ・ 障がい学生に対する修学支援の実施 ・ ＜生活支援＞： 学生相談室等、学生の相談に応じる体制の整備、学生への案内 ・ 各種ハラスメント防止に向けた取り組み <p>が明らかであることが期待されます。(評価者 C)</p>
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	学生の進路支援は、入学者の傾向等の特性を踏まえながら、進路選択に関わる指導・ガイダンスの実施の点から取り組んでいるか。	
【確認3】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	
	学生支援に関する方針(修学支援、生活支援、進路支援)は、教職員で共有されているか。	
【確認4】	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名	

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果【文学研究科】

【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ A-4、5についてと同様、A票において「機能させている」と記載されていることについて、実際に機能しているかどうかのチェックを求めるとい意味であれば、それを評価者求めるのは無理であると思われます。「機能させている」と書かれているか、ということについてのチェックなのであれば、書かれています。それをもって適切と言っているのであれば適切であると思います。(評価者 A)
3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 1名	・ チェック欄にチェックをする必要があります。(評価者 C)	
【全体に対するコメント】		

A-7. 教員像、教員組織の編制方針

【確認1】	教員像は、教員に求める能力・資質、教育に対する姿勢等を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
【確認2】	教員組織の編制方針は、組織的な教育を実施する上において、必要な役割分担や規模(人数)、教員の専門分野やスキル構成、責任体制、を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 2名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	・ 具体的な人数については記されていないように思われます。(評価者 A)
3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名		
【確認3】	教員像・教員組織の編制方針は教職員で共有されているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名		
【適切性の 検証体制】	適切性の検証体制を明確にしているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント
	1. 適切な自己評価がされている …………… 3名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 0名	
3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 0名		
【検証 プロセス】	検証プロセスを適切に機能させているか。	
	評価者による評価項目とチェックした評価者の人数	評価者コメント

2015年度 関西学院大学自己点検・評価
 <A票> 第三者評価結果 【文学研究科】

	1. 適切な自己評価がされている …………… 1名	
	2. ほぼ適切な自己評価がされている …………… 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・ A-4、5、6についてと同様、A票において「機能させている」と記載されていることについて、実際に機能しているかどうかのチェックを求めるとい意味であれば、それを評価者求めるのは無理であると思われます。「機能させている」と書かれているか、ということについてのチェックなのであれば、書かれています。それをもって適切と言っていいのであれば適切であると思います。(評価者 A)
	3. 十分な自己評価がされているとは言えない … 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・ チェック欄にチェックをする必要があります。(評価者 C)
【全体に対するコメント】		